

1 第三次鹿児島市地域情報化計画の進捗状況について

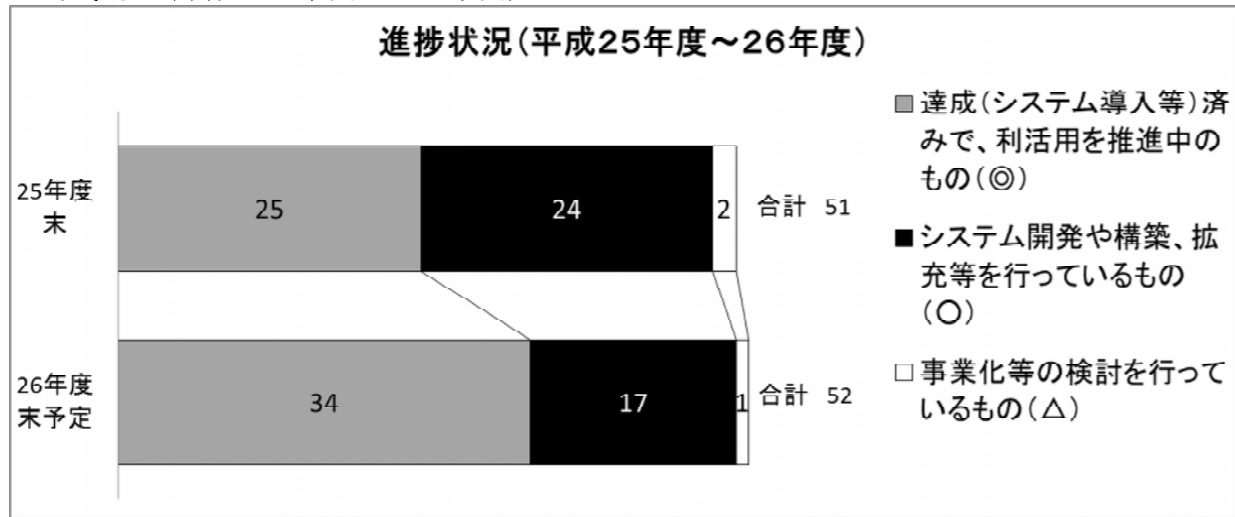
第三次鹿児島市地域情報化計画（H25～H29年度）は、国の戦略や指針等を踏まえ、各種情報化施策を計画的及び効果的に推進することで、市民生活の利便性向上と地域の活性化を図ることを目的としており、14の施策を掲げ、各施策を実現するため50以上の具体策を推進している。

1. 新しく追加した具体策

(1) WEB会議システムの導入（No. 16）

- 平成26年度中に、鹿児島市東京事務所―鹿児島市本庁舎間の協議用に導入予定。

2. 進捗状況（平成25年度～26年度）



(件数)

	25年度末	26年度末予定	増減予定	26年度末、達成予定の具体策9件の内訳
◎	25	34	+9	具体策のNo. ・新規追加 1件 (16) ・○→◎ 7件 (1, 9, 10, 12, 17, 38, 51) ・△→◎ 1件 (27)
○	24	17	△7	
△	2	1	△1	
合計	51	52	+1	

3. 平成26年度中に達成予定の主な具体策

- 鹿児島市ホームページの充実（リニューアル等）（No. 1）
 - 平成27年3月末から公開予定。
- 地域コミュニティ連携組織ポータルサイトの開設・運用（No. 17）
 - 地域コミュニティ協議会等・市民との交流の場となるポータルサイトを平成27年2月開設予定。
- 外国人観光客の受入体制の整備（No. 27）
 - 平成26年8月以降、鹿児島中央駅観光案内所等に公衆無線LANを設置予定。

4. 平成26年度に事業化等の検討を行っている具体策

- インターネットを活用した119番通報の受理（No. 40）（H25：△）→（H26：△）
 - 国（消防庁）において、協議会が設置され協議中であり、その動向を注視している。

第三次鹿児島市地域情報化計画の具体策毎の進捗状況一覧

26年度中に達成予定の具体策

No.	施策	具体策	H25末	H26末予定
1	1 電子行政の推進	1 鹿児島市ホームページの充実（リニューアル等）	○	◎
2		2 SNS等を活用した市政情報発信の充実	◎	◎
3		3 パブリックコメント手続の意見提出における電子申請（簡易申請）の活用	◎	◎
4		4 鹿児島市総合案内コールセンター（サンサンコールかごしま）の運営	◎	◎
5		5 サンサンコールかごしまFAQシステムの拡充	◎	◎
6		6 住民情報システムの最適化	○	○
7		7 コンビニ交付の実施	◎	◎
8		8 電子申請システムの拡充	◎	◎
9		9 人事評価システムの導入	○	◎
10		10 水道局電算システムの再構築	○	◎
11		11 統合型GISの運用	○	○
12		12 電子納品の推進	○	◎
13		13 設計書・図面等の電子化による管理	◎	◎
14		14 情報セキュリティ対策の推進	◎	◎
15		15 地籍調査事務支援システムの構築	◎	◎
16		16 WEB会議システムの導入	-	◎
17	2 地域のICT利活用促進	1 地域コミュニティ連携組織ポータルサイトの開設・運用	○	◎
18		2 通信環境の改善促進	○	○
19		3 ICT使用のメリット広報	◎	◎
20		4 かごしまITフェスタの開催	◎	◎
21		5 公共施設への公衆無線LANスポット設置の検討	◎	◎
22	3 環境に配慮した情報化の推進	1 庁内サーバー統合等による消費電力及びCO2の削減	○	○
23		2 環境情報システムの運用	◎	◎
24	4 観光・交流における情報化の推進	1 メールマガジンによる観光情報発信の充実	◎	◎
25		2 観光ホームページの運営	◎	◎
26		3 海外旅行エージェン特に対する「さきどり情報」の発信	◎	◎
27		4 外国人観光客の受入体制の整備	△	◎
28	5 地域産業における情報化の推進	1 新規創業者等の育成支援	○	○
29		2 情報関連企業の立地	○	○
30	6 ICTを活用した子育て支援の充実	1 子育て支援情報サイトの構築	◎	◎
31		2 親子つどいの広場へのICTコーナー設置	○	○
32	7 ICTを活用した高齢化対策の推進	1 高齢者いきいき元気塾におけるICT基礎講座の実施	◎	◎
33		2 ひとり暮らし高齢者宅等への安心通報システムの設置	◎	◎
34	8 ICTを活用した福祉・医療の充実	1 市立病院電子カルテシステムの導入	◎	◎
35	9 ICTを活用した危機管理・防災力の充実	1 デジタル防災行政無線の整備	○	○
36		2 安心ネットワーク119の拡充	◎	◎
37		3 消防緊急通信指令システムの再構築（デジタル化対応）	○	○
38		4 ICT-BCP（業務継続計画）の策定	○	◎
39		5 SNS等を活用した防災情報の発信	◎	◎
40		6 インターネットを活用した119番通報の受理	△	△
41	10 学校における情報教育の充実	1 学習用・校務用機器等の整備	○	○
42		2 ICT支援員の派遣	○	○
43		3 情報教育（情報モラル等）の充実	○	○
44		4 インターネットの安全利用に関する啓発	○	○
45		5 消費生活学習資料の作成・配布	◎	◎
46	11 生涯学習におけるICT活用	1 ICT基礎講座の実施	○	○
47		2 生涯学習情報システム（キュートピア・ネット）の利便性向上	○	○
48		3 図書館電算システムの運用	◎	◎
49	12 文化情報の発信	1 かごしまデジタルミュージアムの充実	◎	◎
50	13 都市基盤施設におけるICT活用	1 スtockマネジメントシステムの導入	○	○
51		2 指定道路図等の整備	○	◎
52	14 ICTを活用した交通環境の充実	1 新電車運行情報システムの導入	○	○

※再掲は、除く

第三次鹿児島市地域情報化計画の具体策毎の取組状況一覧

【参考資料①】

進捗状況
 ◎:達成(システム導入等)済みで、利活用を推進中のもの
 ○:システム開発や構築、拡充等を行っているもの
 △:事業化等の検討を行っているもの

26年度中に達成予定の具体策

No.	施策	具体策	重点取組	概要	26年度の取組	H25末	H26末予定	27年度～29年度の取組予定	成果指標						関係部局	主な関係課	平成25年度の活用状況及び効果等	
									指標名	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度				29年度
1	電子行政の推進	鹿児島市ホームページの充実(リニューアル等)	(情)(災)	新しい広報媒体を活用することで、より多くの市民に市政情報を提供できるとともに、誰にとっても利用しやすく使いやすいホームページとなるよう、内容の充実や機能の強化を行い、情報発信の充実を図ります。 また、本市ホームページは、平成19年度のリニューアルから6年が経過しています。音声読み上げなど、機能の追加等は随時行っていますが、スマートフォンやタブレット型端末が普及するなど、ICTの進展への対応の必要性や掲載する情報量の増大、求められる情報の変化、アクセシビリティ、災害時への対応等が求められているため、サーバーの更新を契機として各種課題への対応を含めリニューアルを行います。	サーバー及びCMS等の更新を行うとともに、本市ホームページリニューアルを実施します。 ※新ホームページは年度末に公開予定	○	◎	ホームページを運用します。	ホームページへのアクセス数 (単位:件)	[目標値] 3,000,000 [実績値] 2,743,624 <達成率> 91.5%	[目標値] 3,000,000 [実績値] 3,063,920 <達成率> 102.1%	[目標値] 3,000,000	[目標値] 3,000,000	[目標値] 3,000,000	[目標値]	全局	広報課	活用状況(実施内容):市ホームページの現状や課題等の整理を行うとともに、リニューアルのコンセプト、基本方針を設定するなど、リニューアルに向けた準備作業を行った。 効果:課題等の整理やコンセプト等の設定、仕様の検討を行うことにより、効果的なりリニューアルに向けての準備を整えることができた。
2		SNS等を活用した市政情報発信の充実	(情)	現在、活用が広がっているFacebook等のSNSや電子ブックなどの新しい広報媒体を活用して、より多くの市民等に、市政情報をタイムリーに発信します。	Facebook、ツイッターなどのSNSを活用した市政情報のタイムリーな発信を行います。	◎	◎	引き続き、Facebook、ツイッターなどのSNSを活用した市政情報のタイムリーな発信を行います。	SNSのアカウント数	[目標値]	[目標値]	[目標値]	[目標値]	[目標値]	[目標値]	総務	広報課	活用状況(実施内容):新たに10アカウントを開設。 Facebook(8アカウント増) ・グリーンファーム(鹿児島市観光農業公園)、少年自然の家、学習情報センター、鹿児島市消防・防災、グリーンツーリズム推進課、すこやか子育て交流館(りぼんかん)、ビジネス・インキュベーションかごしま、鹿児島市職人等魅力発信サイト Twitter(1アカウント増) ・平川動物公園 LINE(1アカウント増) ・鹿児島市観光農業公園 効果:より多くの人に対する市政情報の発信及び市民への理解の高まり ・Facebookのいいね数 計3,597件 ・Twitterのフォロワー数 計4,839件 ・LINEの登録者数 計260件 合計 ※26年3月末現在
3		パブリックコメント手続の意見提出における電子申請(簡易申請)の活用	(情)	パブリックコメント手続の意見提出方法の一つとして、新たに電子申請(簡易申請)を活用します。	パブリック・コメント実施予定課を対象に、電子申請システムの活用に関する説明会を実施し、庁内における電子申請の活用を図ります。	◎	◎	電子申請(簡易申請)活用を推進します。	電子申請のあった施策数 (単位:件)	[目標値] 未実施 [実績値] 4 <達成率> 30.8%	[目標値] 13	[目標値] 17	[目標値]	[目標値]	[目標値]	市民	市民協働課	活用状況(実施内容):市のHP等で、パブリックコメント手続の意見募集を行う際に、意見提出の方法として電子申請手続きを加えた。 効果:市民に対し、簡易な意見の提出方法を用意することによる利便性の向上、及び意見提出時の要件漏れを防ぐことによる業務の効率化。
4		鹿児島市総合案内コールセンター(サンサンコールかごしま)の運営		市民からの問合せを年中無休で受け、ICTを用いて迅速かつ適確な対応を行うコールセンター(サンサンコールかごしま)を運営し、市民サービスの向上を図ります。	コールセンターの運営を行います。	◎	◎	引き続きコールセンターの運営を行います。	一次対応完了率 85%以上 85%以上 [実績値] 88.2% 96.0% <達成率> 103.8% 112.9%	[目標値] 85%以上 85%以上 [実績値] 89.2% 94.5% <達成率> 104.9% 111.2%	[目標値] 85%以上 85%以上	[目標値] 85%以上 85%以上	[目標値] 85%以上 85%以上	[目標値] 85%以上 85%以上	市民	市民相談センター	活用状況(実施内容):市民からの簡易な問合せにコールセンターで回答することで、問合せ対応のワンストップ化を図った。 効果:市民に対し1箇所ですべての問合せを防止するとともに、市職員の電話対応業務を削減できた。	
5		サンサンコールかごしまFAQシステムの拡充		ホームページ上に市政に関する「よくある質問Q&A(FAQ)」を掲載し、市役所に問い合わせることなくその場で手続き等が確認できるようにすることで、市民サービスの向上を図ります。	FAQの更新及び運用を行います。	◎	◎	引き続きFAQの更新及び運用を行います。	FAQ件数 (単位:件)	[目標値] 3,000 [実績値] 3,360 <達成率> 112.0%	[目標値] 3,500 [実績値] 3,517 <達成率> 104.7%	[目標値] 3,500	[目標値] 3,500	[目標値] 3,500	[目標値] 3,500	市民	市民相談センター	活用状況(実施内容):FAQを公開することで、市民が市役所へ問合せをせずとも市役所業務を確認できる環境を整えた。 効果:FAQ利用により、市民が市役所へ電話をかける手間の省略化及び市職員の担当外業務への理解に寄与した。
6		住民情報システムの最適化		情報システムの最適化にあたり、財務会計などの内部情報システムを再構築等し、平成23年度に順次稼働させています。これに引き続き、住民情報システム全体の効率的な運用を図るため、共通基盤や税、住民記録システムなどの再構築等を実施します。	情報システムの最適化にあたり、共通基盤及び税系システム(平成27年9月稼働予定)の再構築を平成25年度に引き続き実施します。これに加え、住民台帳系や保健・福祉系システム等の再構築等に着手します。	○	○	住民情報システム全体の効率的な運用を図るため、税系(平成27年9月稼働予定)、住民台帳系システム、保健・福祉系システム等(平成28年6月稼働予定)などの再構築等を行っています。	最適化したホストシステム数 (単位:システム数)	[目標値] - [実績値] - <達成率> 100.0%	[目標値] 4 [実績値] 4	[目標値] 4	[目標値] 11	[目標値] 30	[目標値] 30	総務	情報システム課	活用状況(実施内容):共通基盤の一部及び国保システムを平成26年1月より稼働した。また、税系システムなどの再構築等を開始した。 効果:国保システム稼働にあたり、共通基盤を介することで、業務の効率化に寄与した。
7		コンビニ交付の実施		市民の利便性向上や窓口の混雑緩和を図るため、市役所の開庁時間以外においても、コンビニエンスストアで住民票の写しなどを交付します。	住基カード交付枚数及びコンビニ交付利用登録者の増に向け、普及促進を図ります。(平成26年1月14日システム稼働)	◎	◎	システムを運用します。	住基カードの交付枚数に対する、コンビニ交付利用登録者数の割合 (単位:%)	[目標値]	[目標値] 40% [実績値] 12.8% <達成率> 32.0%	[目標値] 80%	[目標値] 80%	[目標値]	[目標値]	市民	市民課	活用状況(実施内容):平成26年1月14日から開始。26年3月末現在の住基カード交付枚数41,918枚、利用登録者数5,372人、証明書交付件数1,630件となっている。 効果:コンビニ交付の実施により市民の利便性の向上が図られた。

第三次鹿児島市地域情報化計画の具体策毎の取組状況一覧

【参考資料①】

進捗状況
 ◎:達成(システム導入等)済みで、利活用を推進中のもの
 ○:システム開発や構築、拡充等を行っているもの
 △:事業化等の検討を行っているもの

26年度中に達成予定の具体策

No.	施策	具体策	重点取組	概要	26年度の取組	H25末	H26末予定	27年度～29年度の取組予定	成果指標						関係部局	主な関係課	平成25年度の活用状況及び効果等
									指標名	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度			
8		8 電子申請システムの拡充		電子申請の利用促進を図るため、申請手続きの種類を増やしサービスを拡充します。また簡易申請ではID登録等必要なく申請を行え、携帯電話・スマートフォンからも利用可能となっています。	各課に電子申請システムを活用してもらうため研修を実施し、必要に応じ申請手続きの種類を増やし、利用促進を図ります。	◎	◎	引き続き各課に活用を呼びかけ、申請手続きの種類が増え、電子申請利用の促進を図ります。	電子申請利用件数 (単位:件) [目標値] 2,300 [実績値] 2,145 <達成率> 93.3%	[目標値] 2,300 [実績値] 2,342 <達成率> 101.8%	[目標値] 2,500	[目標値] 2,500	[目標値] 2,500	[目標値] 2,500	総務	情報システム課	活用状況(実施内容):職員採用試験の申込、特別徴収に係る給与所得者異動届出、水道(下水道)使用開始の申し込み等に活用された。また庁内での職員アンケートにも活用された。 効果:自宅などから受付時間を気にせずいつでも手続ができるため、市民の利便性の向上に寄与した。また、庁内でのアンケートでは、集計作業の効率化が図られた。
9		9 人事評価システムの導入		平成25年度から全職員に対し本格実施する人事評価制度の効率的・効果的な運用を図るため、目標設定から評価までの評価事務及び評価結果の集計・分析・活用等が円滑に行えるシステムを導入します。	平成25年度にシステムの構築を行った人事評価システムを26年度から運用し、人事評価制度の効率的・効果的な運用を図ります。	○	◎	必要に応じて改善を図ります。	評価事務等に要する時間 (単位:分/人) [目標値] - [実績値] 15 <達成率> -	[目標値] - [実績値] - <達成率> -	[目標値] 10	[目標値] 10	[目標値] 10	[目標値] 10	総務	人事課	活用状況(実施内容):本市の制度に沿ったシステムの構築を行った。 効果: ・システム導入により、評価結果を自動で集計、分析できるようになる。 ・豊富な管理メニューにより、評価データを有効活用できる。 ・ペーパーレスで簡便・確実な評価情報のやりとりができる。 ・チェック機能により入力ミスや漏れを防止できる。 ・オンラインでの円滑な進捗管理ができる。
10		10 水道局電算システムの再構築		現在、汎用コンピュータで処理している電算業務を、サーバー機による処理に変更することで、使用性向上により水道料金管理業務及び財務管理業務並びに新規開発の滞り管理等業務の効率化を図るとともに、電算機器等に係る経費の削減を図ります。	25年度に開発・構築を行った財務会計システムについては、4月から運用を開始します。また、水道料金にかかるシステムの開発・構築を行い、平成27年1月から運用を開始します。	○	◎	27～29年度:システムの運用を行う。	総工程数(117)に対する終了工程数 (単位:工程数) [目標値] 28 [実績値] 28 <達成率> 100.0%	[目標値] 99 [実績値] 99 <達成率> 100.0%	[目標値] 117	[目標値] -	[目標値] -	[目標値] -	水道	経営管理課	活用状況(実施内容):システム開発・データクリーニング
11		11 統合型GISの運用		複数の部局が各業務において共用する地図データを一元的に整備し、管理する「統合型GIS(地理情報システム)」を運用します。また公開可能な地図データは、「かごしまマップ」で公開し、市民の利便性向上を図ります。	航空写真データを更新し、主に資産税の賦課業務で活用します。また「かごしまマップ」のデータも更新し、市民の利便性向上を図ります。	○	○	引き続き「統合型GIS(地理情報システム)」及び「かごしまマップ」を運用し、業務の効率化と市民の利便性向上を図ります。	マップページビュー (単位:件) [目標値] 18,000,000 [実績値] 13,390,011 <達成率> 74.4%	[目標値] 18,000,000 [実績値] 15,001,513 <達成率> 83.3%	[目標値] 18,000,000	[目標値] 18,000,000	[目標値] 18,000,000	[目標値] 18,000,000	総務ほか	情報システム課ほか	活用状況(実施内容):庁内システムにおいては、複数の部局が各業務において活用し、データを随時更新した。それに合わせ「かごしまマップ」のデータも更新した。 効果:業務の効率化と市民の利便性向上に寄与した。
12		12 電子納品の推進		公共工事における調査、設計、工事などの各業務の最終成果を電子成果品として納品することで業務の効率化、省スペース化等を図ります。	25年度に導入した土木用CADシステム及び電子納品支援システムの運用を行い、電子納品の試行を開始します。また、システムの操作研修を行います。	○	◎	27年度 電子納品の試行を拡大します。 28年度 電子納品の試行を拡大します。 29年度 電子納品を本格運用します。	対象となる工事、業務の電子納品率 (単位:%) [目標値] - [実績値] - <達成率> -	[目標値] - [実績値] - <達成率> -	[目標値] 100	[目標値] 100	[目標値] 100	[目標値] 100	建設	建設管理部管理課	活用状況(実施内容):土木用CADシステムと電子納品支援システムを導入し運用を開始。また、システムの説明会を開催した。
13		13 設計書・図面等の電子化による管理		施設に係る書類、図面及び写真を電子データでネットワークディスクに保管することにより関連書類の整理を図るとともに、事業関連課の相互利用を進めます。	システム運用を行います。	◎	◎	システムの運用を行います。	登録利用者数 (単位:人) [目標値] 260 [実績値] 260 <達成率> 100.0%	[目標値] 271 [実績値] 271 <達成率> 100.0%	[目標値] 287	[目標値] 287	[目標値] 287	[目標値] 287	水道	経営管理課	活用状況(実施内容):設計書・図面等(電子データ)の登録 効果:相互利用による業務の効率化
14		14 情報セキュリティ対策の推進	(安) (災)	情報資産を内外のあらゆる脅威から防御するため、情報セキュリティ監査、機器の導入、職員研修などを実施します。実施にあたっては、新たな脅威に対応するため、最新技術の情報を収集し、対策を行います。	第三次中期計画に沿った外部監査等を引き続き行っていきます。	◎	◎	27年度以降は次期中期計画を策定し、同じく外部監査等を行っていきます。	外部監査対象件数 [目標値] 6 [実績値] 6 <達成率> -	[目標値] 6 [実績値] 6 <達成率> -	[目標値] 6	[目標値] 6	[目標値] 6	[目標値] 6	総務ほか	情報システム課ほか	活用状況(実施内容):6システムに対し外部監査、60システムに対し内部監査等を実施。e-ラーニングによる情報セキュリティ研修の実施など。 効果:情報セキュリティ水準の向上
15		15 地籍調査事務支援システムの構築		地籍調査事業における土地所有者情報(住所、氏名等)及び土地の異動(分筆・合筆等)の管理等について、事務支援システムを導入し、迅速化、効率化等を図ることを目的とする。	26年1月以降は本システムの運用を行い、電子行政の推進を図ります。	◎	◎	システムの運用を行います。	土地所有者情報のデータ整備率(年度ごとに地区を設定) [目標値] - [実績値] - <達成率> -	[目標値] 100% [実績値] 100% <達成率> 100%	[目標値] 100%	[目標値] 100%	[目標値] 100%	[目標値] 100%	建設	道路管理課	活用状況(実施内容):平成26年1月1日から「地籍調査事務支援システム」を導入した。 効果:データ管理の迅速化、効率化を図ることとする。
16		16 WEB会議システムの追加		事務能率の向上や移動時間の削減等を図るため、WAN端末にカメラ、マイクを接続し、WEB会議ができる環境を整えます。	鹿児島市東京事務所―鹿児島市本庁舎間の協議用に導入します。	-	◎	利用状況を踏まえ、利用拡大を検討します。	カメラ、マイクの設置台数 (単位:台) [目標値] 8 [実績値] - <達成率> -	[目標値] - [実績値] - <達成率> -	[目標値] -	[目標値] -	[目標値] -	[目標値] -	総務	行政管理課	

第三次鹿児島市地域情報化計画の具体策毎の取組状況一覧

【参考資料①】

進捗状況
 ◎:達成(システム導入等)済みで、利活用を推進中のもの
 ○:システム開発や構築、拡充等を行っているもの
 △:事業化等の検討を行っているもの

26年度中に達成予定の具体策

No.	施策	具体策	重点取組	概要	26年度の取組	H25末	H26末予定	27年度～29年度の取組予定	成果指標						関係部局	主な関係課	平成25年度の活用状況及び効果等	
									指標名	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度				29年度
17	2	地域のICT利活用促進	1	地域コミュニティ連携組織の活動内容等を市民へ広く公表するとともに、地域コミュニティ連携組織・町内会・市民間の情報交換及び交流する場をインターネット上に設けることで、特に若い世代の市民活動への参画を促進するきっかけづくりに取り組み、コミュニティビジョンの推進を図ります。	サイトを構築し運用するとともに、利用マニュアルの作成及び研修会の開催に取り組みます。	○	◎	26年度 ポータルサイトを開設・運用します。(27年2月予定) 利用マニュアルを作成、研修会を開催します。 27年度～ ポータルサイトを運用します。	ホームページへのアクセス数 リンク先数 (単位:件) (単位:か所)	[目標値] 0 [実績値] 0 <達成率>	[目標値] 0 [実績値] 0 <達成率>	[目標値] 3 [実績値] 3 <達成率>	[目標値] 23 [実績値] 23 <達成率>	[目標値] 43 [実績値] 43 <達成率>	[目標値] 63 [実績値] 63 <達成率>	市民	地域振興課	活用状況(実施内容):サイトの構築に向け、基本設計作成等の準備を行った。
18		2	通信環境の改善促進	これまで条件不利地域のブロードバンド整備や地上デジタル放送の共聴施設整備を行い、一定の成果を上げてきました。今後も引き続き携帯電話の不感地区、光回線の未整備地区などについて情報収集を行い、通信事業者に要望を伝え整備を働きかけていきます。	情報収集を行い、必要に応じて通信事業者に要望を伝えていきます。	○	○	継続して情報収集に努めます。		[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	総務	情報システム課	活用状況(実施内容):情報収集に努め、市民等から光回線の整備等の要望があった際は通信事業者に要望を行う。(25年度は要望の実績なし)
19		3	ICT使用のメリット広報	近年、パソコンや携帯電話の普及が大きく進むとともに、スマートフォンなどの新たなICTが普及・台頭していることから、ICTを安心安全に利用することで、全ての人が利便性を実感しその恩恵を享受できるようにするための初心者向けパソコン教室やセキュリティに関するセミナーなどを実施します。平成26年度からは、より市民向けのイベントとして見直し開催期間を3日間から2日間へ変更している。	ITフェスタ等を通じて電子申請等ICT活用の有効性を広報します。	◎	◎	引き続き、ITフェスタ等を通じて電子申請等ICT活用の有効性を広報します。		[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	総務	情報システム課	活用状況(実施内容):ITフェスタを通じて、市民の方がICTを体験できるイベント等を開催し、有効性を広報した。 効果:イベント等で体験することで、ICTとは簡単に利用できるもの、というイメージを抱かせることができ、利用の促進につながる事が期待できる。
20		4	かごしまITフェスタの開催	ICTに関する総合的なイベントを開催し、子どもから高齢者まで幅広い市民のICTに対する関心を高めるとともに、地元ICT産業の活性化を図ります。開催にあたっては、全ての人がICTを安心安全に利用できるようになるための初心者向けパソコン教室やセキュリティに関するセミナーなどを実施します。平成26年度からは、より市民向けのイベントとして見直し開催期間を3日間から2日間へ変更している。	子どもから高齢者まで幅広い市民のICTに対する関心を高め、また、本市の情報化への取組みをアピールするとともに、地元ICT企業のPRを図ります。	◎	◎	引き続き、子どもから高齢者まで幅広い市民のICTに対する関心を高め、また、本市の情報化への取組みをアピールするとともに、地元ICT企業のPRを図ります。	来場者数 (単位:名)	[目標値] 15,000 [実績値] 11,000 <達成率> 73.3%	[目標値] 15,000 [実績値] 10,000 <達成率> 66.7%	[目標値] 10,000 [実績値] 10,000 <達成率>	[目標値] 10,000 [実績値] 10,000 <達成率>	[目標値] 10,000 [実績値] 10,000 <達成率>	[目標値] 10,000 [実績値] 10,000 <達成率>	総務	情報システム課	活用状況(実施内容):平成25年度は11月29日～12月1日にイベントを開催。3日間で延べ約10,000人來場。35社が出展した。 効果:市民へのICTへの関心及び地元ICT企業のPRの場として効果をあげた。
21		5	公共施設への公衆無線LANスポット設置の検討	スマートフォンやタブレット端末等で接続できる公衆無線LANスポットの公共施設への設置について、その必要性や効果を踏まえ、検討します。	公衆無線LANスポット導入を検討する部署の参考となるよう、公共施設への公衆無線LANスポット設置の必要性や期待できる効果等について整理した報告書内容を庁内に周知します。	◎	◎	公共施設への公衆無線LANスポット設置の必要性や期待できる効果等について整理した報告書内容を庁内に周知します。	公衆無線LANを導入した公共施設数	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] 7 [実績値] 7 <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	総務	情報システム課	活用状況(実施内容):公共施設への公衆無線LANスポット設置の必要性や期待できる効果等について整理した報告書を作成した。 効果:公衆無線LANスポット導入を検討する部署の参考となる。
22	3	環境に配慮した情報化の推進	1	内部情報系システムにおいては、市役所WAN端末を共用することで、専用端末を廃止し、住民情報系システムにおいては、仮想化技術等により、システム構成を必要最小限にします。	住民台帳系、保健・福祉系システム等の再構築に向けて仮想化技術等を採用した構成を検討します。	○	○	システムを運用します。	サーバー台数の削減率 (単位:%)	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] 30 [実績値] 32 <達成率> 106.7%	[目標値] 50 [実績値] 50 <達成率>	[目標値] 50 [実績値] 50 <達成率>	[目標値] 50 [実績値] 50 <達成率>	[目標値] 50 [実績値] 50 <達成率>	総務	情報システム課	活用状況(実施内容):税系システムのシステム構築は、仮想化技術等により、必要最小限の構成とした。 効果:仮想化技術を採用したことでサーバー台数を削減できた。
23		2	環境情報システムの運用	市民や事業者、学校等に、環境に関する情報を分かりやすく伝えとともに、楽しく学べる学習教材等を提供することにより、環境学習の促進、環境保全活動の支援を行います。	システムを運用します。	◎	◎	システムを運用します。	ホームページへのアクセス数 (単位:件)	[目標値] 77,000 [実績値] 58,207 <達成率> 77.6%	[目標値] 79,000 [実績値] 64,554 <達成率> 81.7%	[目標値] 81,000 [実績値] 83,000 <達成率>	[目標値] 83,000 [実績値] 85,000 <達成率>	[目標値] 85,000 [実績値] 87,000 <達成率>	[目標値] 87,000 [実績値] 87,000 <達成率>	環境	環境協働課	活用状況(実施内容):環境未来館で実施するイベントや講座の情報等を提供することができた。 効果:講座情報等以外にスタッフブログの形で環境未来館の様々な情報を提供し、環境未来館の利用促進に寄与した。
24	4	観光・交流における情報化の推進	1	鹿児島市に関心を持ち、本市の魅力を広げたい方々に観光サポーターとして登録していただき、本市から配信するメールマガジンの観光情報などを友人、知人、職場の方々にロコミ、ブログなどで発信し鹿児島市の観光を盛り上げる応援をしていただきます。	観光サポーター数の増を図るとともに、サポーターの方々に鹿児島市の旬な情報をメールマガジンで配信します。	◎	◎	観光サポーター数の増を図るとともに、サポーターの方々に鹿児島市の旬な情報をメールマガジンで配信します。	登録者数 配信数 (単位:名) (単位:件)	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] 1,200 18 [実績値] 1,102 23 <達成率> 99.4% 127.8%	[目標値] 1,300 24 [実績値] 1,193 23 <達成率>	[目標値] 1,400 24 [実績値] 1,400 24 <達成率>	[目標値] 1,500 24 [実績値] 1,500 24 <達成率>	[目標値] 1,600 24 [実績値] 1,600 24 <達成率>	経済	観光プロモーション課	活用状況(実施内容):本市に関心を持ち、本市のサポーターとしてご支援いただけた方に対し、四季折々の本市の観光情報やイベント案内情報をメールで送付した。 効果:県内外で本市を応援してくれるサポーターやファンづくりに取り組み、本市の観光を盛り上げた。
25		2	観光ホームページの運営	平成25年度から運営を開始した新しい観光ホームページを活用し、その運営者である鹿児島観光コンベンション協会と連携しながら、観光客等に情報提供を行います。	平成25年度から運営を開始した新しい観光ホームページを活用し、その運営者である鹿児島観光コンベンション協会と連携しながら、観光客等に情報提供を行います。	◎	◎	新たな観光ホームページを運営する鹿児島観光コンベンション協会と連携しながら、観光客等に情報提供を行います。	ホームページへのアクセス数 (単位:件)	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] 1,602,000 [実績値] 1,618,000 <達成率>	[目標値] 1,634,000 [実績値] 1,634,000 <達成率>	[目標値] 1,650,000 [実績値] 1,650,000 <達成率>	[目標値] 1,650,000 [実績値] 1,650,000 <達成率>	経済	観光プロモーション課	活用状況(実施内容):観光の重要な情報源である観光ホームページで、観光客のニーズにあった情報を効果的に発信した。 効果:本市のさらなる観光振興及び本市への誘客促進と観光客の利便性の向上が図られた。

第三次鹿児島市地域情報化計画の具体策毎の取組状況一覧

【参考資料①】

進捗状況
 ◎:達成(システム導入等)済みで、利活用を推進中のもの
 ○:システム開発や構築、拡充等を行っているもの
 △:事業化等の検討を行っているもの

26年度中に達成予定の具体策

No.	施策	具体策	重点取組	概要	26年度の取組	H25末	H26末予定	27年度～29年度の取組予定	成果指標							関係部局	主な関係課	平成25年度の活用状況及び効果等
									指標名	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度			
26		3 海外旅行エージェントに対する「さきどり情報」の発信	(情)	本市を含む旅行商品の造成を働きかけるために、韓国・中国・台湾・香港の旅行エージェントに対して、本市の旬の情報を掲載した「さきどり情報」を年に2回メールで配信します。	本市を含む旅行商品の造成を働きかけるために、韓国・中国・台湾・香港の旅行エージェントに対して、本市の旬の情報を掲載した「さきどり情報」を年に2回メールで配信します。	◎	◎	本市を含む旅行商品の造成を働きかけるために、韓国・中国・台湾・香港等の旅行エージェントに対して、本市の旬の情報を掲載した「さきどり情報」を年に2回メールで配信します。	配信先数 (単位:件)	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	経済	観光プロモーション課	活用状況(実施内容):年2回のメール配信 効果:直接、旅行会社の担当者に対し、旅行商品の造成を働きかけることができた。
27		4 外国人観光客の受入体制の整備	(情)	外国人観光客がスマートフォンやタブレット端末を活用し、観光情報・交通情報などを無料で気軽に入手できるような環境を整備することで、外国人観光客の利便性の向上を図ります。	鹿児島中央駅・桜島フェリーターミナルなどの交通結節点や、城山展望台などの観光施設、街中の観光案内所など(計7か所)に公衆無線LANスポットを設置し、外国人観光客が観光に便利な情報を入手しやすい環境を整備します。	△	◎	26年度に実施する公衆無線LAN整備の効果を検証し、今後の方針等を検討します。	公衆無線LANを導入した公共施設数	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	経済	観光プロモーション課	
28	5 地域産業における情報化の推進	1 新規創業者等の育成支援	(情)	「ソフトプラザかごしま」及び「ソーホーかごしま」の運営のほか、ビジネスに係るスキルアップや情報化促進のための各種セミナー、ビジネスチャンスの拡大のための交流会等を体系的に実施することにより、市内の情報関連企業やSOHO事業者、新規創業者等の育成支援を行います。	25年7月より民間事業者(鹿児島相互信用金庫)へ業務委託、下記取組みを実施します。 ・インキュベーションマネージャーの配置(2名) ・新規創業者等の相談業務 ・創業スキル養成講座(基礎編全6回:H26.6～H26.7) (実践編全5回:H26.9～H26.10) ・情報関連セミナー(2回実施予定) ・ビジネスマッチング	○	○	引き続き、新規創業者等の育成支援に取り組みます。	セミナー等の参加者数 (単位:名)	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	経済	産業創出課	活用状況(実施内容):情報関連セミナー等の実施を通じて、地域産業における情報化を推進した。 効果:事業者によりITのビジネス活用を呼びかけることにより、業務効率向上等に寄与した。
29		2 情報関連企業の立地	(情)	企業訪問活動や企業立地促進補助金制度のPRなどにより、市外企業の誘致や地元企業の増設等による企業立地を推進します。	情報関連企業の立地に積極的に取り組みます。	○	○	引き続き情報関連企業の立地に積極的に取り組みます。	立地協定締結数 (単位:件/年)	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	経済	産業創出課	活用状況(実施内容):企業訪問活動や企業立地促進補助金制度のPRなどにより、情報関連企業の立地に取り組んだ。 効果:情報関連産業の集積や雇用の確保、地域経済の活性化につながった。
30	6 ICTを活用した子育て支援の充実	1 子育て支援情報サイトの構築	(情)	すこやか子育て交流館(りぼんかん)において、子育て支援に関する情報を一元管理し、効果的な情報提供を行うため、子育て応援ポータルサイトを構築します。また、りぼんかん及び親子つどいの広場では、引き続きホームページでの情報提供を行います。	平成26年1月31日に運用を開始した子育て応援ポータルサイト(夢すくすくねっと)の運用を引き続き行うとともに、りぼんかん及び親子つどいの広場では、ホームページでの子育て支援情報の提供を行います。	◎	◎	子育て応援ポータルサイト(夢すくすくねっと)、りぼんかん及び親子つどいの広場のホームページによる子育て支援情報の提供を行います。	ホームページへのアクセス数 (単位:件)	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	健康福祉	子育て支援推進課	活用状況(実施内容):子育てに関する問い合わせや相談の際にも活用することができ、効果的な情報発信に繋がる。 効果:子育て家庭の不安感等の解消
31		2 親子つどいの広場へのICTコーナー設置	(情)	親子つどいの広場を整備するにあたり、情報コーナーにおいて、利用者が気軽に子育て情報を収集できるようにします。	親子つどいの広場(なかまっち・たにっこりん)では、引き続きICTコーナーで子育て支援情報を提供するとともに、コーナーを充実させることにより利用増を図ります。また、平成26年7月に閉館する北部親子つどいの広場(なかよし)においても、ICTコーナーを設置するため、整備を進めます。	○	○	親子つどいの広場(なかまっち・たにっこりん・なかよしの)では、引き続きICTコーナーで子育て支援情報を提供するとともに、コーナーを充実させることにより利用増を図ります。		[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	健康福祉	子育て支援推進課	活用状況(実施内容):子育てに関する情報を気軽にインターネットで収集していただいている。 効果:子育て家庭の不安感等の解消
32	7 ICTを活用した高齢化対策の推進	1 高齢者いきいき元気塾におけるICT基礎講座の実施	(安)	生涯学習プラザ講座、地域公民館講座の中で、高齢者を対象にインターネット・メール等に関する学習の場を設け、ICTに対する関心を高めるとともに、情報セキュリティの必要性和安心、安全な活用法について啓発します。	ICT基礎講座を実施します。 生涯学習プラザ講座 4講座 地域公民館講座 48講座 開設	◎	◎	講座開設数について現状維持に努めながら、講座内容を充実させていきます。	講座数 (単位:回)	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	教育委員会	生涯学習課	活用状況(実施内容):受講希望者が多く、抽選により受講者を決定して実施した。 効果:高齢者層へのICTの浸透が図られた。
33		2 ひとり暮らし高齢者宅等への安心通報システムの設置	(安)	在宅中の急病など緊急時に、押しボタンやセンサーによる通報により、警備会社が駆けつけ、必要に応じて救急車の出動要請を行う通報システムを設置する。	利用申請のあったものから、順次、本システムを設置します。	◎	◎	引き続き利用申請のあったものから、順次、本システムを設置します。	利用者数 (単位:名)	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	健康福祉	長寿支援課 障害福祉課	活用状況(実施内容):利用申請のあったものについては、申請人の都合(入院中など)によるものを除き、システムの設置を行うことができた。 効果:緊急時の救助や救急搬送など迅速な対応ができた。
		2 3 再掲 ICT使用のメリット広報	(安)	近年、パソコンや携帯電話の普及が大きく進むとともに、スマートフォンなどの新たなICTが普及・台頭していることから、ICTを安心安全に利用することで、全ての人が利便性を実感しその恩恵を享受できるようITフェスタ、市民のひろば、市政広報テレビ・ラジオ、市政出前トーク、ホームページ等を通じて、広報します。	ITフェスタ等を通じて電子申請等ICT活用の有効性を広報します。	◎	◎	引き続き、ITフェスタ等を通じて電子申請等ICT活用の有効性を広報します。		[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	総務	情報システム課	活用状況(実施内容):ITフェスタを通じて、市民の方がICTを体験できるイベント等を開催し、有効性を広報した。 効果:イベント等で体験することで、ICTとは簡単に利用できるもの、というイメージを抱かせることができ、利用の促進につながる事が期待できる。

第三次鹿児島市地域情報化計画の具体策毎の取組状況一覧

【参考資料①】

進捗状況
 ◎:達成(システム導入等)済みで、利活用を推進中のもの
 ○:システム開発や構築、拡充等を行っているもの
 △:事業化等の検討を行っているもの

26年度中に達成予定の具体策

No.	施策	具体策	重点取組	概要	26年度の取組	H25末	H26末予定	27年度～29年度の取組予定	成果指標						関係部局	主な関係課	平成25年度の活用状況及び効果等
									指標名	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度			
		2 4 再掲 かごしまITフェスタの開催	(安)	ICTに関する総合的なイベントを開催し、子どもから高齢者まで幅広い市民のICTに対する関心を高めるとともに、地元ICT産業の活性化を図ります。開催にあたっては、全ての人がICTを安心安全に利用できるようになるための初心者向けパソコン教室やセキュリティに関するセミナーなどを実施します。平成26年度からは、より市民向けのイベントとして見直し開催期間を3日間から2日間へ変更している。	子どもから高齢者まで幅広い市民のICTに対する関心を高め、また、本市の情報化への取組みをアピールするとともに、地元ICT企業のPRを図ります。	◎	◎	引き続き、子どもから高齢者まで幅広い市民のICTに対する関心を高め、また、本市の情報化への取組みをアピールするとともに、地元ICT企業のPRを図ります。	来場者数 (単位:名)	[目標値] 15,000 [実績値] 11,000 <達成率> 73.3%	[目標値] 15,000 [実績値] 10,000 <達成率> 66.7%	[目標値] 10,000	[目標値] 10,000	[目標値] 10,000	[目標値] 10,000	総務 情報システム課	活用状況(実施内容):平成25年度は11月29日～12月1日にイベントを開催。3日間で延べ約10,000人会場。35社が出展した。 効果:市民へのICTへの関心及び地元ICT企業のPRの場として効果をあげた。
34	ICTを活用した福祉・医療の充実	1 市立病院電子カルテシステムの導入		現在の病院情報システムの更新にあわせて、電子カルテシステムを導入することにより、1患者1カルテとなり、より総合的で質の高い診療を提供できるようになると同時に、遠隔地のデータセンターを利用した災害時の診療業務を継続支援する仕組みの構築を行います。	システムを運用します。(平成25年12月供用開始)	◎	◎	システムを運用します。		[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	市立病院 医事課	活用状況(実施内容)平成25年12月供用開始 効果:診療情報の共有化が図られ、2重入力等が削減されたことにより、業務の効率化が図られた。
35	ICTを活用した危機管理・防災力の充実	1 デジタル防災行政無線の整備	(災)	災害時における迅速・確実な防災情報の伝達を図るために、防災行政無線の機器更新・追加整備、デジタル化及び合併に伴うシステム統合を含めた全市一体的な整備を行います。また、緊急速報メール・安心ネットワーク119メールとの連携やFAX送信システム、LED文字表示盤による情報伝達手段の多重化を図るとともに、防災監視カメラによる情報収集及びインターネット公開を行います。	25年度に引き続き、中継局、屋外拡声子局、地域コミュニティ無線等の整備を進めます。	○	○	26年度までに全市域での屋外拡声子局の整備及び緊急速報メール・安心ネットワーク119メールとの連携やFAX送信システム、LED文字表示盤、防災監視カメラによる情報収集及びインターネット公開システムの整備を終了し、27年度に稼働を開始します。	情報伝達世帯カバー率 (単位:%)	[目標値] 30% 780百万円 [実績値] 340百万円 <達成率> 43%	[目標値] 69% 1,793百万円 [実績値] 1,337百万円 <達成率> 75%	[目標値] 100%	[目標値] -	[目標値] -	[目標値] -	市民 危機管理課	活用状況(実施内容):屋外拡声子局整備 効果:中央地区・上町地区・桜島地区 吉野地域・郡山地域をカバー
36		2 安心ネットワーク119の拡充	(災)	鹿児島市内で発生した火災等の災害情報や気象情報等を事前に登録された市民のメールアドレスに配信する「安心ネットワーク119」の機能向上を図り、迅速な情報配信を行います。	マスコミなどの媒体を使用した周知、市民のひろば、消防局のホームページへの掲載、消防ページや防火指導などあらゆる機会をとらえて実施します。	◎	◎	マスコミなどの媒体を使用した周知、市民のひろば、消防局のホームページへの掲載、消防ページや防火指導などあらゆる機会をとらえて実施します。当面の登録目標人数は1万人とし、達成後随時引上げていきます。	登録者数 (単位:名)	[目標値] 10,000 [実績値] 5,001 <達成率> 50.0%	[目標値] 10,000 [実績値] 6,148 <達成率> 61.5%	[目標値] 10,000	[目標値] 10,000	[目標値] 10,000	[目標値] 10,000	消防 情報管理課	活用状況(実施内容):25年4月から8月までは387回、新システムに更新後9月から26年3月までは475回配信している。 効果:25年9月にシステムを更新し、配信時間遅延の解消及び各種機能向上を図り、市民に対し迅速に災害情報等発信することができた。
37		3 消防緊急通信指令システムの再構築(デジタル化対応)	(災)	消防緊急通信指令システムを消防救急無線のデジタル化に併せて再構築するとともに、ICTを駆使したシステムの導入を検討します。	消防・救急無線デジタル化については、車載型無線機と署活動用無線機の工事・整備、消防緊急通信指令システムについては、再構築に向けて検討します。	○	○	消防・救急無線をデジタル化します。27年度 試験運用、本格運用開始 28年度 アナログ機器の撤去 消防緊急通信指令システムを導入します。27年度 工事・運用開始		[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	消防 情報管理課	活用状況(実施内容):デジタル無線整備に伴い指令台の一部改修を行った。 効果:出動指令及び業務連絡について指令台からデジタル無線を運用できるようになった。
38		4 ICT-BCP(業務継続計画)の策定	(災)	災害などの非常時に最低限必要な行政サービスの提供を維持することを目的に、国のガイドライン等を踏まえて、情報システム・ネットワークの被災時等を想定した業務継続計画を策定します。	ICT-BCP初動版の策定及び訓練計画を検討します。	○	◎	ICT-BCP初動版及び訓練計画の改定を検討します。		[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	総務ほか 情報システム課ほか	活用状況(実施内容):ICT-BCP初動版(案)の検討を行った 効果:ICT-BCP初動版の策定作業を行うことにより、重要業務に係る災害等への脆弱性等の現状把握をすることができた。
39		5 SNS等を活用した防災情報の発信	(情) (災)	災害時において、災害規模や経過時間等を動員し、より正確で有用な情報を発信するとともに、市民から寄せられた情報を確認し、災害対策に役立つシステムを検討します。	facebookを活用し、災害に関する情報や気象情報の発信を行います。(平成25年9月運用開始)	◎	◎	引き続き、facebookを活用し、災害に関する情報や気象情報を発信します。	投稿数 (単位:件)	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	消防 情報管理課	活用状況(実施内容):facebookを活用して、災害情報や気象情報を発信した。 効果:facebookを活用して、災害情報や気象情報を発信することによって防災意識の高揚が図られた。
40		6 インターネットを活用した119番通報の受理	(情) (災)	聴覚障害者等からの緊急通報や大規模災害時における119番通報回線の断線等においても119番通報が受理できるシステムの導入を検討します。	現在、国(消防庁)において検討委員会が設置され協議中であり、国の動向及び他都市消防本部の動向を注視しているところです。	△	△	インターネット等のIoTを使った情報伝達技術は、今後も更なる発展の可能性があり、その活用可能性については、時代に合わせて継続的に研究、検討、検証を重ねていく必要があります。		[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	消防 情報管理課	
41	学校における情報教育の充実	1 学習用・校務用機器等の整備		情報教育推進のため、コンピュータ機器等の維持管理を行っています。また情報教育や教科指導におけるICT活用推進を図るため、国の整備方針を踏まえ、計画的に機器やネットワーク等を整備していきます。	整備後5年を経過した学習用・校務用コンピュータ等の修繕等を行うとともに、ネットワークの速度の改善を図るために、教育用として新規に超高速回線を敷設します。	○	○	校務用コンピュータ、コンピュータ室及び普通教室用コンピュータの計画的更新します。27年度:校務用コンピュータの更新、中学校コンピュータ室及び女子高・商業高コンピュータ室更新 28年度:小学校コンピュータ室、普通教室用コンピュータ、クラス用コンピュータ更新 29年度:外部出力装置、ネットワーク機器等の更新	児童、生徒一人当たりのパソコン整備率 (単位:%)	[目標値] 3.6人に1台 [実績値] 3.9人に1台 <達成率> 92.3%	[目標値] 3.6人に1台 [実績値] 3.7人に1台 <達成率> 97.2%	[目標値] 3.6人に1台	[目標値] 3.6人に1台	[目標値] 3.6人に1台	[目標値] 3.6人に1台	教育委員会 学習情報センター	活用状況(実施内容):特別教室用コンピュータ機器の更新に伴い、市内小中学校に電子黒板1台と、運動するタブレットPCを学校規模に応じて5台～11台整備。鹿児島商業高校の5教室の機器更新に伴い、48台のタブレットPCを導入。 効果:タブレットPCを活用した個に応じた指導やグループ活動での協働学習等が、各学校で実施されてきている。

第三次鹿兒島市地域情報化計画の具体策毎の取組状況一覧

【参考資料①】

進捗状況
 ◎:達成(システム導入等)済みで、利活用を推進中のもの
 ○:システム開発や構築、拡充等を行っているもの
 △:事業化等の検討を行っているもの

26年度中に達成予定の具体策

No.	施策	具体策	重点取組	概要	26年度の取組	H25末	H26末予定	27年度～29年度の取組予定	成果指標							関係部局	主な関係課	平成25年度の活用状況及び効果等
									指標名	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度			
42		2 ICT支援員の派遣		学校に配備したICT機器やソフトウェアの活用促進を図るため、ICT支援員を配置し、学校での校内研修等への派遣、操作・活用マニュアル等やデジタルコンテンツを位置づけた年間計画の追加・修正、自作教材の収集・編集及び教員のICT活用指導力向上の支援を行います。	各学校へ操作支援や機器活用のためのヘルプデスク業務の充実を図り、学校の要請に応じて校内研修や授業支援、機器のメンテナンス等の支援員派遣を行います。また、デジタルコンテンツの編集・作成及び市内教職員が提供する自作教材の編集とKEIネットコンテンツへの掲載を行います。	○	○	学校の要請に応じた支援の実施、年次毎に更新される機器等の操作支援、ヘルプデスク業務の充実を図ります。	文科省「教員のICT活用指導力」チェックリスト (単位:%)	[目標値] 教員75% 児童生徒70% [実績値] 教員74.6% 児童生徒61.9% <達成率> 教員99.4% 児童生徒88.4%	[目標値] 教員75% 児童生徒70% [実績値] 教員76.3% 児童生徒60.5% <達成率> 教員101.7% 児童生徒86.4%	[目標値] 教員80% 児童生徒75% [実績値] 教員80% 児童生徒75% <達成率> 教員101.7% 児童生徒86.4%	[目標値] 教員80% 児童生徒75% [実績値] 教員80% 児童生徒75% <達成率> 教員101.7% 児童生徒86.4%	[目標値] 教員85% 児童生徒80% [実績値] 教員85% 児童生徒80% <達成率> 教員101.7% 児童生徒86.4%	[目標値] 教員85% 児童生徒80% [実績値] 教員85% 児童生徒80% <達成率> 教員101.7% 児童生徒86.4%	教育委員会	学習情報センター	活用状況(実施内容):各学校への定期的な支援(機器研修・授業支援・機器のメンテナンス等)を行うとともに、デジタルコンテンツの整備に努めた。 効果:教員のICT活用指導力が総体的に向上してきている。また、KEIネットにおけるデジタルコンテンツが質的・量的に充実されてきている。
43		3 情報教育(情報モラル等)の充実	(安)	児童生徒等の情報セキュリティに対する意識と理解を深めるとともに、情報モラルの向上を図ります。	夏季ICT活用講座における情報モラル講座の開設、情報教育担当者会における研修(情報モラルとセキュリティ)の実施、最新の事例を用いた情報モラル教材の提供とKEIネットでのコンテンツ掲載を行います。	○	○	情報モラル教育の系統的、計画的実施に向けての実施状況の調査、コンテンツの整備、講座・研修等を実施します。	情報教育(情報モラル等)の実施校及び実施時間数 (単位:%,時間)	[目標値] 100% 設定しない [実績値] 86.8% 16.9時間 <達成率> 86.8%	[目標値] 100% 設定しない [実績値] 97.6% 21.2時間 <達成率> 97.6%	[目標値] 100% 設定しない [実績値] 97.6% 21.2時間 <達成率> 97.6%	[目標値] 100% 設定しない [実績値] 97.6% 21.2時間 <達成率> 97.6%	[目標値] 100% 設定しない [実績値] 97.6% 21.2時間 <達成率> 97.6%	[目標値] 100% 設定しない [実績値] 97.6% 21.2時間 <達成率> 97.6%	教育委員会	学習情報センター	活用状況(実施内容):夏季ICT活用講座での「情報モラル講座」の新設、情報教育担当者向けの教職員セミナーの実施、KEIネットでのデジタルコンテンツの配信と紹介 効果:ほぼ全ての学校で情報モラルに関する指導が計画的に実施され、指導時間数も増加している。
44		4 インターネットの安全利用に関する啓発	(安)	携帯電話、携帯ゲーム機、パソコン等を通じたインターネット上のトラブルから児童生徒を守るために、フィルタリングの設定促進などについて、リーフレットやホームページを通して、児童生徒・保護者への啓発を図ります。	関係部署(情報システム課、広報課)と連携を図り、ホームページを開設します。	○	○	27年度:ホームページを更新します。 27年度～29年度:啓発活動を推進します。	フィルタリング設定率 (単位:%)	[目標値] 70% [実績値] 55% <達成率> 78.5%	[目標値] 75% [実績値] 54.7% <達成率> 72.9%	[目標値] 80% [実績値] 54.7% <達成率> 72.9%	[目標値] 85% [実績値] 54.7% <達成率> 72.9%	[目標値] 90% [実績値] 54.7% <達成率> 72.9%	[目標値] 100% [実績値] 54.7% <達成率> 72.9%	教育委員会	青少年課	活用状況(実施内容):平成25年度は市政広報番組でのネットトラブル防止の広報を行うとともに、ネットトラブル等への関心を高めるリーフレットを作成して小・中・高全家庭に配布した。 効果:市内120校のうち43校においてインターネット関係の研修会を開くなど意識の高まりが見られた。
45		5 消費生活学習資料の作成・配布	(安)	若年層の消費者トラブルを未然に防止するため、小・中学生向けの学習資料の作成・配布およびデジタルコンテンツ教材の活用促進など、消費者啓発の充実を図ります。	若年層の消費者トラブルを未然に防止するため、小・中学生向けの学習資料の作成・配布を行います。	◎	◎	引き続き若年層の消費者トラブルを未然に防止するため、小・中学生向けの学習資料の作成・配布を行います。	学習資料等の配布数 (単位:部)	[目標値] 14,000 [実績値] 14,000 <達成率> 100.0%	[目標値] 14,200 [実績値] 14,200 <達成率> 100.0%	[目標値] 14,000 [実績値] 14,000 <達成率> 100.0%	[目標値] 14,000 [実績値] 14,000 <達成率> 100.0%	[目標値] 14,000 [実績値] 14,000 <達成率> 100.0%	[目標値] 14,000 [実績値] 14,000 <達成率> 100.0%	市民	消費生活センター	活用状況(実施内容):小学生向け学習資料:7,000部、中学生向け学習資料:7,000部、デジタルコンテンツ教材:200枚を各学校に配布した。 効果:若年層の消費者トラブルの未然防止が図られた。
46	11 生涯学習におけるICT活用	1 ICT基礎講座の実施	(安)	生涯学習プラザ講座、地域公民館講座や小・中学校の家庭教育学級の中で、インターネット・メール等に関する学習の場を設け、ICTに対する関心を高めるとともに、情報セキュリティの必要性和安心、安全な活用法について啓発します。	生涯学習プラザ講座 14講座 地域公民館講座 97講座 家庭教育学級 10回 父親セミナー 3回 成人学級 1回 女性学級 1回 全ての小・中学校の家庭教育学級で、学習計画に位置づけるように呼びかけます。	○	○	講座開設数について現状維持に努めながら、講座内容を充実させていきます。 小・中学校の家庭教育学級における必修の学習課題として、学習計画への位置づけるよう働きかけていきます。	講座数、学習回数 (単位:回)	[目標値] 169 [実績値] 135 <達成率> 79.9%	[目標値] 169 [実績値] 126 <達成率> 74.6%	[目標値] 228 [実績値] 126 <達成率> 74.6%	[目標値] 228 [実績値] 126 <達成率> 74.6%	[目標値] 228 [実績値] 126 <達成率> 74.6%	[目標値] 228 [実績値] 126 <達成率> 74.6%	教育委員会	生涯学習課	活用状況(実施内容):生涯学習プラザ及び地域公民館において講座を実施したほか、小・中学校の家庭教育学級の中で、学習の場を設けた。(家庭教育学級での実施率:8.4%) 効果:ネット社会の危険性から子供たちを守ることに資する、保護者の意識向上に資することができた。
47		2 生涯学習情報システム(キュートピア・ネット)の利便性向上		安定的なシステム運用のため、地域公民館やスポーツ施設の業務端末を年次的に更新します。	生涯学習システム利用者カードの作成、生涯学習システムパンフレットの作成を行います。	○	○	27年度…業務端末更新、IE10対応ソフト開発及びスマートフォン対応ソフトを開発します。 28年度…業務端末を更新します。	業務端末更新台数 (単位:台)	[目標値] 5 [実績値] 5 <達成率> 100.0%	[目標値] 7 [実績値] 27 <達成率> 385.7%	[目標値] 7 [実績値] 27 <達成率> 385.7%	[目標値] 7 [実績値] 27 <達成率> 385.7%	[目標値] 7 [実績値] 27 <達成率> 385.7%	[目標値] 7 [実績値] 27 <達成率> 385.7%	教育委員会	生涯学習課	活用状況(実施内容):キュートピアネットによる施設予約や利用状況確認等のネットワーク端末として活用した。25年度は、端末のうち27台を更新した。(25年度目標7台のほか、26年度目標のうち20台を前倒して実施。) 効果:不具合の回数が減少するなど、ネットワークの安定的な運用が図られた。
48		3 図書館電算システムの運用		図書館電算システムを安定的に運用し、蔵書管理、貸出、返却業務の他、館内端末機やインターネットを通じて蔵書検索、予約、利用状況確認等のサービスを提供することにより、市立図書館及び地域公民館図書室利用者の利便性向上を図ります。	引き続き館内端末機やインターネットを通じた蔵書検索及び図書館の予約サービスを提供します。	◎	◎	引き続き館内端末機やインターネットを通じた蔵書検索及び図書館の予約サービスを提供します。	システムを通じた(インターネット・OPAC)予約件数 (単位:件)	[目標値] 65,000 [実績値] 49,447 <達成率> 76.1%	[目標値] 65,000 [実績値] 77,404 <達成率> 119.1%	[目標値] 78,000 [実績値] 77,404 <達成率> 119.1%	[目標値] 78,000 [実績値] 77,404 <達成率> 119.1%	[目標値] 78,000 [実績値] 77,404 <達成率> 119.1%	[目標値] 78,000 [実績値] 77,404 <達成率> 119.1%	教育委員会	図書館	活用状況(実施内容):館内端末機やインターネットを通じた蔵書検索及び図書館の予約サービスを提供 効果:利用者の利便性向上
		7 1 高齢者いきいき元気塾におけるICT基礎講座の実施	(安)	生涯学習プラザ講座、地域公民館講座の中で、高齢者を対象にインターネット・メール等に関する学習の場を設け、ICTに対する関心を高めるとともに、情報セキュリティの必要性和安心、安全な活用法について啓発します。	ICT基礎講座を実施します。 生涯学習プラザ講座 4講座 地域公民館講座 48講座 開設	◎	◎	講座開設数について現状維持に努めながら、講座内容を充実させていきます。	講座数 (単位:回)	[目標値] 52 [実績値] 52 <達成率> 100.0%	[目標値] 52 [実績値] 52 <達成率> 100.0%	[目標値] 52 [実績値] 52 <達成率> 100.0%	[目標値] 52 [実績値] 52 <達成率> 100.0%	[目標値] 52 [実績値] 52 <達成率> 100.0%	[目標値] 52 [実績値] 52 <達成率> 100.0%	教育委員会	生涯学習課	活用状況(実施内容):受講希望者が多く、抽選により受講者を決定して実施した。 効果:高齢者層へのICTの浸透が図られた。
		2 3 再掲 ICT使用のメリット広報		近年、パソコンや携帯電話の普及が大きく進むとともに、スマートフォンなどの新たなICTが普及・台頭していることから、ICTを安心安全に利用することで、全ての人が利便さを実感しその恩恵を受受できるようITフェスタ、市民のひろば、市政広報テレビ・ラジオ、市政出前トーク、ホームページ等を通じて、広報します。	ITフェスタ等を通じて電子申請等ICT活用の有効性を広報します。	◎	◎	引き続き、ITフェスタ等を通じて電子申請等ICT活用の有効性を広報します。		[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	総務	情報システム課	活用状況(実施内容):ITフェスタを通じて、市民の方がICTを体験できるイベント等を開催し、有効性を広報した。 効果:イベント等で体験することで、ICTとは簡単に利用できるもの、というイメージを抱かせることができ、利用の促進につながる事が期待できる。

進捗状況
 ◎:達成(システム導入等)済みで、利活用を推進中のもの
 ○:システム開発や構築、拡充等を行っているもの
 △:事業化等の検討を行っているもの

26年度中に達成予定の具体策

No.	施策	具体策	重点取組	概要	26年度の取組	H25末	H26末予定	27年度～29年度の取組予定	成果指標							関係部局	主な関係課	平成25年度の活用状況及び効果等
									指標名	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度			
		2 4 再掲 かごしまITフェスタの開催	(安)	ICTに関する総合的なイベントを開催し、子どもから高齢者まで幅広い市民のICTに対する関心を高めるとともに、地元ICT産業の活性化を図ります。開催にあたっては、全ての人がICTを安心安全に利用できるようになるための初心者向けパソコン教室やセキュリティに関するセミナーなどを実施します。平成26年度からは、より市民向けのイベントとして見直し開催期間を3日間から2日間へ変更している。	子どもから高齢者まで幅広い市民のICTに対する関心を高め、また、本市の情報化への取組みをアピールするとともに、地元ICT企業のPRを図ります。	◎	◎	引き続き、子どもから高齢者まで幅広い市民のICTに対する関心を高め、また、本市の情報化への取組みをアピールするとともに、地元ICT企業のPRを図ります。	来場者数 (単位:名) [目標値] 15,000 [実績値] 11,000 <達成率> 73.3%	[目標値] 15,000	[目標値] 10,000	[目標値] 10,000	[目標値] 10,000	[目標値] 10,000	[目標値] 10,000	総務	情報システム課	活用状況(実施内容):平成25年度は11月29日～12月1日にイベントを開催。3日間で延べ約10,000人会場。35社が出展した。 効果:市民へのICTへの関心及び地元ICT企業のPRの場として効果をあげた。
49	12 文化情報の発信	1 かごしまデジタルミュージアムの充実		美術館、ふるさと考古歴史館、かごしま近代文学館・メルヘン館、西郷南洲顕彰館、維新ふるさと館に収蔵されている貴重な歴史・文化資産をはじめとして、市内の史跡・文化財や伝統工芸品、郷土芸能などをデータベース化し、これらの情報をインターネット等により情報発信します。	各館が保有する貴重な資産の情報提供の促進に努め、コンテンツ数を増やします。	◎	◎	引き続きコンテンツ数を増やします。	かごしまデジタルミュージアムへのアクセス数 コンテンツ数 (単位:件) [目標値] 55,000 [実績値] 4,363 68,309 4,343 <達成率> 124.2% 99.5%	[目標値] 55,600 [実績値] 4,390 90,379 4,377 <達成率> 162.6% 99.7%	[目標値] 56,200 [実績値] 4,418	[目標値] 56,800 [実績値] 4,445	[目標値] 57,400 [実績値] 4,473	[目標値] 58,000 [実績値] 4,500	市民	文化振興課	活用状況(実施内容):市民への情報発信のほか、学校・社会教育の教材、観光客誘致の宣伝素材等に広く活用した。※鹿児島市教育情報ネットワークシステム(KEIネット)、市ホームページへの掲載等 効果:インターネットを通じて市内外へ鹿児島市の貴重な歴史・文化資産の素晴らしさを情報発信することにより、鹿児島市の魅力を広くアピールすることができた。	
50	13 都市基盤施設におけるICT活用	1 ストックマネジメントシステムの導入		上下水道施設の状態を客観的に把握、評価し、中長期的な予測を基に計画的かつ効率的に施設を管理する手法を導入します。	基本計画に基づき、システム構築に向けた準備作業を行います。	○	○	27～28年度:詳細設計及びシステム開発を行います。 28～29年度:システム運用を行います。	※現在、構築仕様書作成中のため指標設定できません。 [実績値] <達成率>	[目標値]	[目標値]	[目標値]	[目標値]	[目標値]	[目標値]	水道	水道整備課 下水道建設課	活用状況(実施内容):基本計画等の策定
51		2 指定道路図等の整備		本市の保有する建築基準法上の道路に関する情報を地図データとして整備します。また、「かごしまマップ」により地図データを公開し、市民の利便性向上を図ります。	H26年4月 旧鹿児島市域北部の地図データを「かごしま i マップ」で公開。 旧鹿児島市域南部の地図データ作成します。	○	◎	旧鹿児島市域南部の地図データを「かごしま i マップ」で公開します。	保有する道路情報のデータ化率 (単位:%) [目標値] 44 [実績値] 44 <達成率>	[目標値] 72	[目標値] 100	[目標値]	[目標値]	[目標値]	[目標値]	建設	建築指導課	活用状況(実施内容):H25年4月に旧4町(吉田・郡山・松元・喜入)の地図データを「かごしま i マップ」で公開した。 効果:公開されたエリアについては、従来よりも道路に関する相談の件数が軽減され、業務の効率化が図られている。また、窓口にて聞き取りを行ったところ、容易に確認できることから利便性が良くなったとの声をいただいている。
		1 1 再掲 統合型GISの運用		複数の部局が各業務において共用する地図データを一元的に整備し、管理する「統合型GIS(地理情報システム)」を運用します。また公開可能な地図データは、「かごしまiマップ」で公開し、市民の利便性向上を図ります。	航空写真データを更新し、主に資産税の賦課業務で活用する。また「かごしまiマップ」のデータも更新し、市民の利便性向上を図ります。	○	○	引き続き「統合型GIS(地理情報システム)」及び「かごしまiマップ」を運用し、業務の効率化と市民の利便性向上を図ります。	iマップページビュー (単位:件) [目標値] 18,000,000 [実績値] 13,390,011 <達成率> 74.4%	[目標値] 18,000,000	[目標値] 18,000,000	[目標値] 18,000,000	[目標値] 18,000,000	[目標値] 18,000,000	[目標値] 18,000,000	総務ほか	情報システム課ほか	活用状況(実施内容):庁内システムにおいては、複数の部局が各業務において活用し、データを随時更新した。それに合わせ「かごしまiマップ」のデータも更新した。 効果:業務の効率化と市民の利便性向上に寄与した。
52	14 ICTを活用した交通環境の充実	1 新電車運行情報システムの導入	(情) (災)	平成27年度の交通局施設移転に伴い、これまでの電車運行情報システムに対し、運行に障害のある交通事故等が発生した場合に、電停で表示される案内メニューを充実し、それらの運行情報を利用者に迅速かつ正確に提供することなどにより、利用者の利便性向上を図ります。	新運行情報システムを構築します。	○	○	運用を開始します。	— [実績値] <達成率>	[目標値]	[目標値]	[目標値]	[目標値]	[目標値]	[目標値]	交通	電車事業課	活用状況(実施内容):新電車運行情報システム構築業務に着手した。